

HUG（避難所運営ゲーム）

令和5年度 避難所運営研修



1

カリキュラム

1. HUGとは？
2. 避難所のイメージ
3. 使用するHUGカードの紹介
4. ゲームの事前準備
5. ゲーム開始
6. 振り返り
7. 講評



2

1. HUGとは？

- 避難所運営をみんなで考えるためのアプローチとして、静岡県が開発した図上訓練型のゲームです。
- 「避難所・運営・ゲーム」の頭文字をとり「ハグ」と読みます。
- 避難者の情報やイベントなどが書かれたカードを使用し、避難所運営を疑似体験できるゲームです。



3

2. 避難所のイメージ

避難所での生活について、右の写真のようなイメージをもっていませんか？

実際は、何もない体育館等で避難所生活を始めることになり、最初からスペースや区画が整っている状態ではありません。



H30：北海道胆振東部地震 清田区

4

2. 避難所のイメージ

避難所には、多くの避難者が避難してくることもあり、区画の整理や避難所でのルールを決めないと、避難所の運営が困難となる場合があります。

区画の整理等の重要性は、過去の災害の様子を見るとわかりやすいので、いくつか紹介していきます。



H7：阪神・淡路大震災

2. 避難所のイメージ

H7: 阪神・淡路大震災



2. 避難所のイメージ

H16: 新潟県中越地震



7

2. 避難所のイメージ

H23: 東日本大震災



8

2. 避難所のイメージ

H28: 熊本地震



9

2. 避難所のイメージ

H30: 北海道胆振東部地震（札幌市清田区体育館）



10

2. 避難所のイメージ

このように、円滑に避難所運営するためには、区画の整理や避難所でのルールを決めていくことが重要となります。

HUGは、このような避難所における困難な運営について、疑似体験できるゲームとなっています。



H30：北海道胆振東部地震 清田区

3. 使用するHUGカードの紹介

• 札幌市厳冬期版HUG

札幌市の地域特性である冬期の厳しい寒さや積雪などの環境条件を付加したHUGカードを使用します。

• カードの種類は2種類

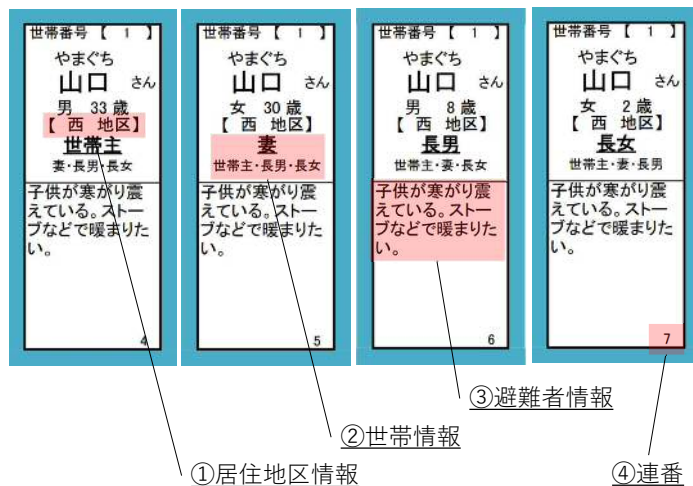
- ① 避難者カード
- ② イベントカード



3. 使用するHUGカードの紹介

① 避難者カード

- 避難所に来る避難者の情報が書かれているカードです。
- カード1枚を一人分のスペース（2㎡）とします。
- 避難者カードを滞在スペースに配置し、避難所内の区画等を行っていきます。

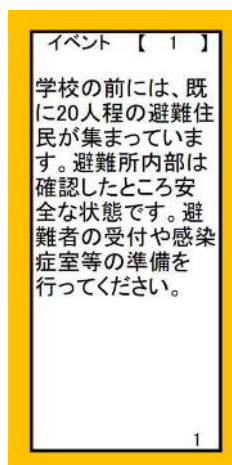


13

3. 使用するHUGカードの紹介

② イベントカード

- 避難所でおこる出来事が書かれているカードです。
- 書いてある内容に合わせて、ルール決めや対応を行い、避難所運営を行います。



14

3. 使用するHUGカードの紹介

ゲームの実施方法

1. 進行役が、カード番号順（カード左上）にカード内容を読み上げ、そのカードをプレイヤーに渡します。
 2. プレイヤーは、「避難者カード」であれば避難所への案内・配置を行い、「イベントカード」であれば内容に応じた対応を行います。
 3. カードは1セット20枚使用し、10分経過後に次のセットになります。
 4. 全部で3セット行います。
-

15

4. ゲームの事前準備

1. リーダーを決める
2. 避難所内の確認
3. 一般滞在スペース（体育館）図面作成
4. ゲーム条件の確認



16

4. ゲームの事前準備

1. リーダーを決める

- リーダーは、各班の区役所職員が行います。
 - 複数いる場合は、協力して実施してください。
 - リーダー以外の方は、リーダーとともに協力して避難所運営を行ってください。
-

17

4. ゲームの事前準備

2. 避難所内の確認（学校敷地図・学校平面図）

- 出入口、受付場所
 - 救護室、授乳室、更衣室、感染症室、採暖室、休憩室
 - 体育館（一般滞在スペース）
 - 屋外の駐車スペース
-



18

4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

1 時刻

現在時刻：14時30分



19

4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

2 天候

天候：晴れ
気温：マイナス0.5度
予想最低気温：マイナス4度
強い季節風が吹いている。



20

4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

3 プレイヤーの立場

市職員・教職員・地域住民により協力して
避難所の開設・運営を行ってください。



21

4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

4 地震の発生

発生日時：1月某日（土曜日）14：00
震源：石狩地方中部
マグニチュード：7.3
震度：札幌市内 震度6強
周囲の状況：建物の倒壊、ライフライン被害の発生



22

4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

5 避難所のライフライン

電気	×	停電している
ガス	×	遮断している
水道	×	断水している
電話	△	つながりにくい
下水	×	破損し流れない



4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

6 避難所施設の状況

学校に児童はいない。
職員室には災害対策本部と連絡可能な防災行政無線がある。
積雪により学校の駐車場や周辺の道路は狭い。



4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

7 使用不可の部屋

施設管理に必要な部屋や危険物等がある部屋など、情報整理表で斜線が表示されている部屋は使用できません。



25

4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

8 備蓄物資について

情報整理表を確認してください。



26

4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

9 採暖室について

停電により暖房等は使用不可。

移動式灯油ストーブを設置してください。



4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

10 トイレについて

受水槽の給水ポンプが停電により使用できず水が流れない。

バケツ等により、水を流すことで使用可能な状態となっている。



4. ゲームの事前準備

3. ゲーム条件の確認（ゲーム条件参照）

11 ペットについて

施設管理者と協議し、可能な限り屋内又は屋根のある場所に飼育スペースを設置してください。（玄関など）



29

5. ゲーム開始

ゲームのポイント

- 通路を確保しましょう。
（カード1枚分程度）
- 町内会などで地区を分けて案内しましょう。
- 世帯の人数や要望に注意して案内しましょう。



30

5. ゲーム開始

ゲーム開始



31

5. ゲーム開始

第1セット

連番20まで
(~10分)



32

5. ゲーム開始

第2セット

連番40まで
(10分～20分)



33

5. ゲーム開始

第3セット

連番60まで
(20分～30分)



34

5. ゲーム開始

第3セット

00:20~00:30

連番26~32まで



35

6. 振り返り

振り返り

1. HUGをやってみて難しかったこと
2. 区役所職員と一緒に避難所運営を協力してできること



36

7. 講評

講評



37

HUG（避難所運営ゲーム）終了

令和5年度 避難所運営研修



おつかれさまでした

38